

日本植物分類学会第 16 回大会（京都）プログラム

日程：2017 年 3 月 9 日（木）～12 日（日）

本会場：京都大学 吉田キャンパス 北部構内、懇親会会場：メルパルク京都

学会賞受賞記念講演・公開シンポジウム会場：京都府立京都学・歴史館



3月9日（木） 14:00～ 編集委員会、16:00～ 評議員会 <理学研究科 2 号館>

3月10日（金） (*は発表者、☆は大会発表賞エントリー、▼は求職中)

8:30～ 受付 <理学研究科 6 号館>

【座長 保坂健太郎】

9:00～9:12 A-1[☆] *番場大¹・青木誠志郎²・高山浩司³・伊藤元己²・宮正樹⁴・梶田忠⁵ (1千葉大・院・理; 2東京大・院・総合文化; 3ふじのくに地球環境史ミュージアム; 4千葉県博; 5琉球大・熱生研・西表) **西表島海浜土壌に含まれる根粒菌群集**

9:12～9:24 A-2[☆] *大田峻真¹・堀清鷹¹・村上哲明¹・佐藤博俊² (1首都大・牧野; 2龍谷大・理工) **分子情報に基づくニガクリタケの隠蔽種の探索**

9:24～9:36 A-3[☆] *▼松崎令¹・野崎久義²・竹内望³・原慶明⁴・河地正伸¹ (1国立環境研究所; 2東京大・院・理・生物; 3千葉大・理・地球科学; 4山形大・基盤教育院) **彩雪を構成する氷雪性緑藻類のシストの分子系統と 1 未記載種**

9:36～9:48 A-4[☆] *南波紀昭¹・石田健一郎²・中山剛² (1筑波大・院・生命環境; 2筑波大・生命環境系) **キセルガイ着生藻の分類学的研究**

9:48～10:00 A-5[☆] *孫田佳奈¹・岩崎貴也²・寫田智³ (1お茶大・理・生物; 2京都大・生態研セ; 3お茶大・自然科学) **褐藻ヒジキの系統地理と地域適応に関する生理生態学的解析**

10:00～10:10 休憩

【座長 高宮正之】

10:10～10:22 B-1[☆] *上嶋智大¹・堤千絵²・小藤累美子¹・山田敏弘¹ (1金沢大・理工・自然システム; 2科博・植物) **ゼンマイ科植物における温度依存的な生殖的隔離**

10:22～10:34 B-2[☆] *▼新田ジョエル¹・Jean-Yves MEYER²・Ravahere TAPUTUARAI³・Charles C. DAVIS⁴ (1科博・植物; 2Délégation à la Recherche, Government of French Polynesia; 3Association Te Rau Ati Ati a Tau a Hiti Noa Tu; 4Department of Organismic and Evolutionary Biology and Harvard University Herbaria, Harvard University) **タヒチ・モーレア島のシダ植物群集形成：配偶体と孢子体の比較**

10:34～10:46 B-3[☆] *高橋大樹¹・寺峰孜²・阪口翔太¹・瀬戸口浩彰¹ (1京都大・院・人環; 2高知県高知市) **萼裂片長の異なるカンアオイ属サカワサイシン節 2 種の空間遺伝構造の比較**

10:46～10:58 B-4[☆] *小林千浩¹・布施静香²・田村実² (1京都大・理・植物; 2京都大・院・理・植物) **サダソウ属 *Micropiper* 亜属 (コショウ科) の系統と形質進化**

10:58～11:10 休憩

【座長 牧雅之】

11:10～11:22 C-1[☆] *野田博士¹・山下純²・布施静香¹・田村実¹ (1京都大・院・理・植物; 2岡山大・植物研) **日本産ヤマノイモ科全種全変種の葉緑体 DNA と核 DNA (*PHYC*)を用いた系統解析とそれに基づく分類学的再検討**

11:22～11:34 C-2[☆] *中嶋玲菜¹・山本薫²・加藤英寿¹・村上哲明¹ (1首都大・牧野; 2横須賀市博) **伊豆諸島産サクユリの花香・花蜜の経時変化と送粉昆虫**

11:34～11:46 C-3[☆] *中外理玖¹・井上康彦²・陶山佳久³・綱本良啓³・阪口翔太⁴・瀬戸口浩彰⁴ (1京都大・総人; 2佐賀県佐賀市; 3東北大・農; 4京都大・院・人環) **ゲノムワイド SNP 解析によるムカゴを形成するホトトギス属植物の系統的位置づけ**

11:46～11:58 C-4[☆] *江口悟史¹・石黒義也²・布施静香¹・藤井紀行³・田村実¹ (1京都大・院・理・植物; 2熊本市東区; 3熊本大・院・先端科学) **熊本県阿蘇地域から発見されたチゴユリ属 (イヌサフラン科) の新雑種**

11:58～12:10 C-5[☆] *設楽拓人¹・早川宗志²・末次健司³ (1筑波大・生命環境研究科; 2中央農研; 3神戸大・院・理・生物) **マルハナバチがいない海洋島におけるシュスランとアケボノシュスランの形態変異と送粉様式**

12:10~13:10 昼休み

【座長 池田博】

13:10~13:22 D-1[☆] *▼船越英伸¹・劉淑娟²・池田博³・児嶋脩⁴・矢野興一⁵・王震哲² (1BRIC; 2台湾師範大; 3東京大・博物館; 4北里大・理; 5岡山理大・生物地球) The identity of economically important ginger *Alpinia zerumbet* var. *excelsa* —its industrial sunny side and conservational dark side

13:22~13:34 D-2[☆] *李忠建¹・布施静香¹・田村実¹ (1京都大・院・理・植物) アジア産ツククサ科の系統と形態進化

13:34~13:46 D-3[☆] *亀岡慎一郎¹・若林智美¹・三井裕樹²・田中啓介³・岩科司⁴・村井良徳⁴・崎尾均⁵・阿部晴恵⁵・瀬戸口浩彰¹ (1京都大・院・人環; 2東京農大・農; 3東京農大・生物資源ゲノム解析センター; 4科博・植物; 5新潟大・農) ミスミソウの多様な花色に関わる遺伝子の集団内多型

13:46~13:58 D-4[☆] *伊東拓朗¹・中西弘樹²・横田昌嗣³・國府方吾郎⁴ (1東農工・連農; 2長崎亜熱帯植物研; 3琉球大・理・海洋自然; 4科博・植物) 亜熱帯性海岸植物ハママンネグサは複数分類群を内包する—男女群島および宮古島から発見された2新種—

13:58~14:10 D-5[☆] *岩田紗英¹・勝木俊雄²・加藤珠里²・松本麻子²・三井裕樹³・瀬戸口浩彰¹ (1京都大・院・人環; 2森林総研; 3東京農大・農) ブコウマメザクラの遺伝的多様性と保全について

14:10~14:20 休憩

【座長 梶田忠】

14:20~14:32 E-1[☆] *青木聡志¹・大井・東馬哲雄¹・李攀²・傳承新²・邑田仁¹ (1東京大・院・理; 2浙江大・生科) 東アジア産カタバミ属 *Oxalis* 亜節(カタバミ科)の系統分類

14:32~14:44 E-2[☆] *田中理恵¹・片山なつ¹・今市涼子¹ (1日本女子大・理) 茎頂分裂組織をもたないカワゴケソウ科の特異な分枝様式と進化

14:44~14:56 E-3[☆] *▼若林智美¹・田中幸子²・Stig U. Andersen³・佐藤修正⁴・川口正代司²・瀬戸口浩彰¹ (1京都大・院・人環; 2基生研・共生; 3Department of molecular biology, Aarhus Univ.; 4東北大・院・生命) Detecting loci contributing local adaptation through flowering time in *Lotus japonicus* in Japan

14:56~15:08 E-4[☆] *新毛郁史¹・徳岡徹¹ (1静岡大・院・理・生物) エゴノキ科の生殖器官の比較解剖学

15:08~15:20 E-5[☆] *▼山本将也¹・堀田清²・高橋大樹¹・瀬戸口浩彰¹ (1京都大・院・人環; 2北医療大・薬) 隔離された蛇紋岩ハビタツ間での交流はあったのか? : 北海道におけるサクラソウ属近縁2種の研究例

15:20~15:30 休憩

【座長 綿野泰行】

15:30~15:42 F-1[☆] *村山香織¹・Richard H. Ree²・鍾國芳³・游旨价⁴・岩崎貴也⁵・藤井紀行⁶ (1熊本大・院・自然科学; 2Department of Botany, Field Museum of Natural History, Chicago; 3台湾中研院・多様性中心; 4台湾大・森林資源; 5京都大・生態研セ; 6熊本大・院・先端科学) 台湾・九州におけるタカネシオガマ列植物の分布変遷過程の推定

15:42~15:54 F-2[☆] *野添翔悟¹・瀬戸口浩彰¹・阪口翔太¹ (1京都大・院・人環) 福井県青葉山におけるオオキンレイカの景観遺伝解析

15:54~16:06 F-3[☆] *船本大智¹・大橋一晴² (1神戸大・院・農・昆虫; 2筑波大・生命環境系) ツリガネニンジン属におけるガ煤

16:06~16:18 F-4[☆] *近藤裕幸¹・阪口翔太¹・渡邊邦秋²・瀬戸口浩彰¹・井鷲裕司³・伊藤元己⁴ (1京都大・院・人環; 2神戸大・院・理; 3京都大・院・農; 4東京大・院・総合文化) 葉緑体ゲノム配列を用いた豪州産キク科 *Brachyscome lineariloba* 複合体 (2n=4, 8, 10, 12, 16) の集団解析

16:18~16:30 F-5[☆] *福富純一郎¹・徳田真秀¹・田中康夫¹・福富紋子¹ (1鷲敷菊保存会) リュウノウギク・シマカンギク・ナカガワノギクの自生地と地質の関係について

16:45~20:00 **ポスターセッション** <理学研究科セミナーハウス>

発表コアタイム (発表者はポスターの前で説明): 奇数 (17:00~18:00)・偶数 (18:00~19:00)

P01[☆] *升本宙¹・出川洋介¹ (1筑波大・菅平セ) 地衣類に対して高い特異性を示す地衣内生菌の検出

P02[☆] *小林弘佳¹・加藤万智¹・関本弘之¹・土金勇樹¹ (1日本女子大・理・物生) 接合藻ヒメミカヅキモの性フェロモンによる生殖隔離と生殖干渉

- P03 *山口晴代¹・田辺雄彦²・片岡剛文³・富岡典子¹・河地正伸¹ (1国環研; 2筑波大; 3福井県立大) 霞ヶ浦における *Microcystis aeruginosa* 種内系統群の多様性を把握する
- P04☆ *小林穂ノ佳¹・岩崎貴也²・永野惇³・寫田智⁴ (1お茶大・理・生物; 2京都大・生態研セ; 3龍谷大・農; 4お茶大・自然科学) 海藻類の系統地理学的解析
- P05 *河原希実佳¹・井上侑哉²・西村直樹³・坪田博美⁴ (1岡山理大・生地; 2広島大・院・理・生物科学; 3岡山理大・自然フィールドワークセンター; 4広島大・院・理・宮島) 日本におけるタイ類ダンゴコケ属植物の生育形態と遺伝的差異
- P06☆ *▼井上侑哉¹・坪田博美² (1広島大・院・理・生物; 2広島大・院・理・宮島) セン類コゴケ属閉鎖果種の起源
- P07☆ *五十島賢太¹・辻田有紀²・今市涼子³・鈴木智子³・樋口正信⁴・牧雅之⁵ (1東北大・院・生命; 2佐賀大・農; 3日本女子大・理; 4科博・植物; 5東北大・植物園) コケ植物セン類基部系統の系統進化にともなう共生菌相の変化 ―菌類とコケ植物の共生関係はダイナミックに変化する
- P08 *数見保則¹・佐久間大輔² (1大阪自然史博・外来; 2大阪自然史博) キノクニベニシダの再検討(1) ~大阪市立自然史博物館収蔵標本を材料として~
- P09 *TAVARES VASQUES Diego¹・海老原淳²・伊藤元己³ (1東京大・院・総合文化; 2科博・植物; 3東京大・総合文化) コケシノブ属ホソバコケシノブ亜属およびホソバコケシノブ(コケシノブ科)の分子系統解析と分類の再検討
- P10 *海老原淳¹・中藤成実²・阿部篤志³ (1科博・植物; 2雲性寺; 3沖縄美ら島財団) 日本産アオホラゴケ(コケシノブ科)の倍数性と系統
- P11 *芹沢俊介¹・小田祥一郎²・南谷明穂²・加藤淳太郎² (1愛知みどりの会; 2愛教大・生物) シダ植物(小葉類を含む)数種の再検討
- P12☆ *▼堀清鷹¹・周喜楽²・邵文²・严岳鴻²・王任翔³・張宪春⁴・村上哲明¹ (1首都大・牧野; 2上海辰山植物园; 3广西师范大; 4北京植物研究所) 中国に分布するベニシダ類の二倍体有性生殖種
- P13☆ *藤原泰央¹・綿野泰行¹ (1千葉大・院・理) 日本産ノキシノブ四倍体(ウラボシ科)における複数回起源とその遺伝的構造
- P14☆ *西村光翔¹・藤原泰央¹・松本定²・綿野泰行¹ (1千葉大・院・理; 2科博) ミヤマワラビ *Phegopteris connectilis* 無配生殖型における標高間でのクローン構成の比較
- P15☆ *小本曾純貴¹・藤原泰央²・中藤成実³・芹沢俊介⁴・綿野泰行¹ (1千葉大・理; 2千葉大・院・理; 3雲性寺; 4愛知みどりの会) ゲジゲジシダ *Phegopteris decursivopinnata* の4倍体異質倍数起源
- P16☆ *▼大槻涼^{1,2}・関本弘之² (1駒澤大・総合教育; 2日本女子大・理) イチョウ(*Ginkgo biloba*)に見られる2種類の葉緑体ゲノム
- P17☆ *小林千浩¹・池田博²・Manop Poopath³・Sawita Yooprasert³・孫航⁴・米倉浩司⁵・布施静香⁶・田村実⁶ (1京都大・理・植物; 2東京大・博物館; 3BKF, Thailand; 4中国科学院・昆明植物研究所; 5東北大・植物園; 6京都大・院・理・植物) *Chloranthus holostegius* (センリョウ科チャラン属)の独立性を考える ―細胞学的・分子系統学的解析からの検討
- P18☆ *Nguyen Van Ngoc^{1,2}・Hoang Thi Binh^{1,2}・Shuichiro Tagane¹・Hironori Toyama¹・Tetsukazu Yahara¹ (1九大・理・生態; 2Dalat Univ.) Two new species for the flora of Vietnam
- P19 *田中法生¹・伊藤優²・Mu Mu Aung³・田中伸幸¹ (1科博・植物園; 2中国科学院・シーサンパンナ熱帯植物園; 3Forest Research Institute, Myanmar) ミャンマー水生植物図鑑(予報)
- P20☆ *坪田和真¹・Hyeok Jae Choi²・志賀隆¹ (1新潟大・教育; 2Changwon National Univ.) 水生植物アギナシと中国に生育する近縁固有種の系統関係
- P21☆ *早坂俊亮¹・菊地諒²・牧雅之³ (1東北大・院・生命; 2佐渡市役所; 3東北大・植物園) 氷河期遺存種ミカワバイケイソウの起源と遺伝的分化に関する分子系統地理学的研究
- P22☆ *今安帆波¹・布施静香²・林一彦³・荒川克郎⁴・田村実² (1京都大・理・植物; 2京都大・院・理・植物; 3大阪学院大・経済; 4ガーデンリリファーム) 日本産ユリ属(ユリ科)の葉緑体系統樹上の位置
- P23☆ *▼山路風太¹・綿野泰行¹・朝川毅守¹ (1千葉大・院・理) キツネノカミソリにおける送粉者との相互関係における総合的解析
- P24 *Hyeok Jae Choi¹・Baasanmunkh Shukherdorj² (1 Department of Biology & Chemistry, Changwon National Univ.; 2Department of Biology & Microbiology, Changwon National Univ.) Cytotype distribution and ecology of *Allium thunbergii* s. lat. (= *A. sacculiferum*) and its systematic implication

- P25☆ *山下由美^{1,2}・佐藤なつき³・辻田有紀⁴・黒沢高秀³・井鷲裕司⁵・遊川知久²・兼子伸吾³ (1福島大・院・共生システム理工; 2科博・植物園; 3福島大・共生システム理工; 4佐賀大・農; 5京都大・院・農) 絶滅危惧植物クマガイソウの大規模個体群におけるクローン構造解析
- P26 *高島路久¹・堤千絵²・遊川知久² (1栃植研; 2科博・植物園) 栃木県で近年再発見されたヒメスズムシソウ(ラン科)の分類学的再検討
- P27☆ *島岡知恵¹・福永裕一²・稲垣精秋³・澤進一郎¹ (1熊本大・院・自然科学; 2徳島県徳島市; 3神奈川県伊勢原市) ヤツシロラン類の人工培養と菌根菌同定
- P28☆ *中澤大輔¹・木村拓真¹・藤井伸二²・牧雅之³ (1東北大・院・生命科学; 2人間環境大・人間環境; 3東北大・植物園) 東日本大震災の津波攪乱域に新規に出現したチャボイの地域固有性の解明
- P29 *谷城勝弘¹・遠藤泰彦² (1茨大・院・理工学; 2茨大・理) 茨城県霞ヶ浦産ハリイ属の新雑種ミヨウギノハリイ(カヤツリグサ科)
- P30☆ *工藤美由紀¹・藤井紀行²・池田啓³・藤井伸二⁴・副島顕子² (1熊本大・理・生物; 2熊本大・院・先端科学; 3岡山大・植物研; 4人間環境大・人間環境) ロシアと日本におけるノカラマツの分布変遷
- P31 *上野勝典¹・上野由貴枝¹・阪口翔太²・瀬戸口浩彰² (1松本市; 2京都大・院・人環) 御嶽山周辺に見られるネコノメソウ属イワボタン列に属するオンタケネコノメソウの起源
- P32☆ *須貝杏子¹・鈴木節子¹ (1森林総研) 小笠原産固有種シマイスノキにおける遺伝的多様性と遺伝構造
- P33 *福田知子¹・Chernyagina, O. A.²・Taran, A. A.³・Yakubov, V. V.⁴・石川直子⁵・池田博⁶・伊藤元己⁵ (1科博・植物; 2太平洋地理学研究所カムチャツカ支部; 3サハリン植物園; 4ウラジオストク生物学土壌学研究所; 5東京大・総合文化; 6東京大・博物館) 近縁分類群との系統関係から推定した日本のチシマイワブキ(ユキノシタ科)の形成過程
- P34☆ *Hoang Thi Binh^{1,2}・Nguyen Van Ngoc^{1,2}・Shuichiro Tagane¹・Hironori Toyama¹・Tetsukazu Yahara¹ (1九大・理・生態; 2Dalat Univ.) Diversity of *Quercus* species in Vietnam
- P35 *▼青木京子¹・瀬尾明弘²・川口利奈³・手塚あゆみ³・永野惇³・井鷲裕司⁴ (1阪大・院・連合; 2高知県立牧野植物園; 3龍谷大・農; 4京都大・院・農) RADseq法を用いた日本のカシ類の系統解析および種内の遺伝構造
- P36☆ *佐多陽奈¹・岩崎貴也²・副島顕子³・永野惇⁴・池田啓⁵・清水翠⁶・藤井紀行³ (1熊本大・理・生物; 2京都大・生態研セ; 3熊本大・院・先端科学; 4龍谷大・農・植物生命; 5岡山大・植物研; 6熊本県熊本市) コアレセントシミュレーションを用いた“満鮮要素”キスミレの分布変遷仮説の検証
- P37☆ *川井友裕¹・瀬尾直登²・池田啓³・佐藤修正⁴・矢崎一史²・高梨功次郎^{1,5} (1信州大・理; 2京都大・生存研; 3岡山大・植物研; 4東北大・院・生命; 5信州大・山岳研) 日本のマメ科高山植物—共生系の系統と宿主特異性
- P38 *内藤麻子¹・稗田真也²・植村修二³・松本比呂起⁴・水田光雄⁵ (1和歌山県博; 2滋賀県大・院・環境; 3大阪府立農芸高等学校; 4和歌山県日高振興局; 5兵庫県生物学会) 和歌山県に定着した外来植物ゴウシュウヒカゲミズ(イラクサ科)について
- P39☆ *沢村祐輝¹・吉田國二²・高橋弘¹・植田邦彦³・須山知香¹ (1岐阜大・教育・理科教育(生物); 2岐阜県植物研究会; 3金沢大・理工・生物) 岐阜県に見られるミヤマカタバミ-コミヤマカタバミ中間型の研究
- P40 *坪田博美¹・井上侑哉²・武内一恵³・中原・坪田美保⁴・向井誠二⁵ (1広島大・院・理・宮島; 2広島大・院・理・生物; 3広島市; 4千葉県博・共同研究員; 5廿日市市) 帰化植物アレチニシキソウの分子系統学的位置
- P41 *馬場由実子¹・Sook Ngho Phoon (1高知県立牧野植物園) 日本産ホルトノキ属(*Elaeocarpus* L.)における節の検討
- P42☆ *坂上大志¹・阪口翔太²・井鷲裕司³・瀬戸口浩彰² (1京都大・総人; 2京都大・院・人環; 3京都大・院・農) 京都鴨川水系におけるニレ科樹木の遺伝的多様性
- P43☆ *山本崇¹・津田吉晃²・高山浩司³・永嶋礼子⁴・立石庸一⁵・梶田忠¹ (1琉球大・熱生研・西表; 2筑波大・菅平セ; 3ふじのくに地球環境史ミュージアム; 4千葉大・院・理; 5琉球大・教育) 汎熱帯海流散布植物ハマアズキの個体群動態解析
- P44 *梶田結衣¹・山本崇^{1,2}・栄村奈緒子³・井村信弥¹・石垣圭一¹・堤ひとみ¹・Alison K S Wee^{1,4}・高山浩司⁵・梶田忠¹ (1琉球大・熱生研・西表; 2鹿児島大・連合農; 3京都大・生態研セ; 4広西大学林学院; 5ふじのくに地球環境史ミュージアム) 汎熱帯海流散布植物ナガミハマナタマメの全球スケールでの交配実験
- P45 *勝木俊雄¹・山下由美子²・奥田清孝³・中村昌幸⁴ (1森林総研; 2和歌山県林試; 3三重県林研; 4樹木医会三重県支部) 紀伊半島南部で確認された新たなサクラ

- P46☆ *稗田真也¹・金子有子²・中川昌人³・野間直彦⁴ (1滋賀県大・院・環境; 2東洋大; 3岡山農水セ・生物研; 4滋賀県大・環境) 侵略的外来水草オオバナミズキンバイ²亜種の交配様式と形態は少し異なる
- P47 *山川千代美¹・松本みどり² (1琵琶博; 2千葉市在住) 上部鮮新—中部更新統古琵琶湖層群産化石ヒシ (*Trapa*) 属の果実形態からみた変遷
- P48 *渡邊幹男¹・荒尾沙耶¹・芹沢俊介² (1愛教大・生物; 2愛知みどりの会) ギシギシとナガバギシギシの交雑の現状
- P49☆ *▼田村紗彩¹・Kwak Myoung-Hai²・國府方吾郎³・ParK Chan-Ho²・Lee Byoung-Yoon²・福田知子³・Pimenova Elena Alexandrovna⁴・Ekaterina Petrunenko⁴・Pavel Krestov⁴・Svetlana Sutyryna⁵・Svetlana Bondarchuk⁵・Ma Jin-Shuang⁶・坪井勇人⁷・西川洋子⁸・島村崇志⁸・富士田裕子⁹・中村剛⁹ (1北海道大・院・農; 2NIBR-Korea; 3科博・植物; 4Botanical Garden-Institute, FEBRAS-Russia; 5Sikhote-Alin State Nature Biosphere Reserve, MNRE-Russia; 6Shanghai Chenshan Plant Science Research Center, CAS-China; 7白馬五竜高山植物園; 8道総研・環境科学研究センター; 9北海道大・北方圏・植物園) 日・韓・中・露協同行う東アジアの絶滅危惧植物エンビセンノウの保全研究
- P50☆ *▼澤田円¹・我妻尚広¹・東隆行²・岡本吉弘¹・森志郎¹ (1酪農大・院; 2北海道大・植物園) ミチノクコザクラの系統分類学的位置
- P51 *横川昌史¹・綱本良啓²・陶山佳久² (1大阪自然史博; 2東北大・農) Mig-seq を用いた日本産ハナシノブ属の遺伝的類縁関係の推定
- P52☆ *▼首藤光太郎¹・兼子伸吾²・黒沢高秀² (1福島大・院・共生システム理工; 2福島大・共生システム理工) 菌従属栄養植物ヒトツバイチヤクソウ (ツツジ科イチヤクソウ連) の識別法と分類の再検討
- P53 *▼石川直子^{1,2}・高橋宏和³・中園幹生³・塚谷裕一^{1,4} (1東京大・院・理; 2東京大・院・総合文化; 3名古屋大・院・生命農学; 4岡崎統合バイオ) 一葉植物 (イワタバコ科) の形態形成を司る分子機構
- P54 *三浦憲人 ((公財) ホシザキグリーン財団) 三倍体ラショウモンカズラの形態的特徴と分布
- P55☆ *根本秀一¹・兼子伸吾²・黒沢高秀² (1福島大・院・共生システム理工; 2福島大・共生システム理工) 葉緑体 DNA による日本産クワガタソウ連の系統解析—ルリトラノオ亜属における分類学上の問題点など—
- P56 *高野温子 (兵庫県博) 日本産アキノタムラソウ亜属 (シソ科アキギリ属) の訪花昆虫
- P57☆ *菅野厚志¹・福田知子²・村井良徳²・Chernyagina Olga A.³・坪井勇人⁴・高橋英樹⁵・西川洋子⁶・島村崇志⁶・富士田裕子⁷・中村剛⁷ (1北海道大・農; 2科博・植物; 3Kamchatka branch of Pacific Institute of Geography, FEBRAS-Russia; 4白馬五竜高山植物園; 5北海道大・総合博物館; 6道総研・環境科学研究センター; 7北海道大・北方圏・植物園) 極東ロシアの種を含めた系統解析による北海道絶滅危惧種の固有性の検証 - オオバコ科ウルップソウ属について
- P58 *渡邊謙太¹・Adam WILLIAMS²・Steve PERLMAN³・Wendy KISHIDA³・David LORENCE⁴ (1沖縄高専; 2DNLR; State of Hawaii; 3Hawaii PEPP; 4NTBG) ハワイ産ボチョウジ属における雌雄異株性の進化
- P59☆ *宇野貴裕¹・山城考²・米倉浩司³・牧雅之³ (1東北大・院・生命; 2徳島大・院・生物資源産業; 3東北大・植物園) 海浜生植物ソナレムグラの系統地理学的研究による分布拡大ルートの解明
- P60☆ *荻嶋美帆¹・堂園いくみ²・山城考³・堀江佐知子¹・永野惇⁴・牧雅之⁵ (1東北大・院・生命科学; 2学芸大・教育・環境科学; 3徳島大・院・生物資源産業; 4龍谷大・農; 5東北大・植物園) 日本産ヤマハッカ属の系統学的解析—葉緑体捕獲と不完全な系統ソーティングは見分けられるか—
- P61 *▼柿嶋聡¹・内貴章世²・西田佐知子³ (1科博・植物; 2琉球大・熱生研; 3名古屋大・博物館) 6年周期植物コダチスズムシソウの一斉開花における送粉と繁殖干渉の検証
- P62☆ *岩佐暁¹・矢野興一¹・田村優希¹・高山浩司²・山本伸子³・岩坪美兼⁴・任炯卓⁵・池田博⁶ (1岡山理大; 2ふじのくに地球環境史ミュージアム; 3千葉県博; 4富山大; 5韓国・全南大; 6東京大・博物館) オミナエシ科オトコエシ種内倍数体間の遺伝的多型とその交雑について
- P63☆ *後藤隼¹・木村拓真¹・山田孝幸²・牧雅之³ (1東北大・院・生命; 2科博・分子生物; 3東北大・植物園) 伊豆諸島固有植物シマキンレイカの起源と遺伝的分化
- P64 *藤田淳一¹・渡邊幹男²・小田祥一郎²・大塚孝一³・芹沢俊介⁴ (1長野県植物研究会; 2愛教大・生物; 3長野県環境保全研究所; 4愛知みどりの会) 本州中部におけるシシウド類の分類学的再検討—形態とアロザイム酵素多型解析から—
- P65☆ *宮寄泰輔¹・五百川裕²・鎌田憲太郎³・木村拓真¹・丹羽真一⁴・牧雅之¹ (1東北大・院・生命; 2上越教育大・院・教育; 3環境省; 4さっぽろ自然調査館) 風穴に特異的に見られるエゾヒョウタンボクに関する系統地理学的解析

- P66 *倉田正観・伊藤元己¹ (1東京大・院・総合文化) 湿地性大陸系遺存植物ヒゴシオン(*Aster maackii*)の遺伝構造と系統地理
- P67* *山崎皆実¹・副島顕子² (1熊本大・理・生物; 2熊本大・院・先端科学) 九州地方におけるハマベノギクの遺传的・形態学的解明
- P68 *真鍋遼¹・岡野凌一²・徳本勇人²・福島慶太郎³・阪口翔太⁴・石川直子⁵・伊藤元己⁵・西野貴子⁶ (1大阪府大・生命・自然; 2大阪府大・院・工; 3首都大・都市環境; 4京都大・院・人環; 5東京大・院・総合文化; 6大阪府大・院・理) 蛇紋岩型および湿地型サワシロギク植物体と各生態型生育地の菌叢比較
- P69 *中村剛士¹・地職恵²・鈴木武³・坪田博美⁴・森田竜義⁵・西野貴子⁶ (1大阪府大・生命・自然; 2岡山県自然保護セ; 3兵庫県博; 4広島大・院・理; 5新潟大; 6大阪府大・院・理) 中国地方東部における黄花型、白花型倍数体タンポポの実態 ~ヤマザトタンポポとキビシロタンポポは花色で見分けられるか~
- P70 *西浦心太郎¹・岡崎純子¹・長谷川匡弘² (1大阪教育大; 2大阪自然史博) 夜間に蜜を分泌する雄性先熟植物サイヨウシャジン (キキョウ科) の訪花昆虫相と訪花効率
- P71 *森重剛志¹・渡辺洋一¹・伊藤元己²・加藤俊英²・陶山佳久³・綱本良啓³・満行知花³・上原浩一⁴ (1千葉大・院・園芸; 2東京大・院・総合文化; 3東北大・農; 4千葉大・国際教養) 次世代型シークエンサーを用いた日本におけるアザミ属(*Cirsium*)の系統解析
- P72 *中川さやか¹・土畑重人²・井鷲裕司¹・伊藤元己³ (1京都大・院・農・森林生物; 2京都大・院・農・昆虫生態; 3東京大・院・総合文化) キク科シオン属二年生草本におけるロゼットを持つ開花個体と生育環境
- P73 *瀧崎吉伸¹・芹沢俊介² (1豊橋市立高豊中学校; 2愛知みどりの会) 愛知県グリーンデータブックの作成
- P74 *伊藤元己¹・加藤俊英¹・森重剛志²・上原浩一²・海老原淳³・綱本良啓⁴・満行知花⁴・陶山佳久⁴ (1東京大・総合文化; 2千葉大・園芸; 3科博・植物; 4東北大・農) ゲノムワイド塩基配列多型検出のための MIG-seq 法試料として、さく葉標本から抽出した DNA は使用可能か?
- P75 *▼田金秀一郎¹・内貴章世²・遠山弘法¹・永益英敏³・満行知花⁴・間瀬慶子¹・張蒙¹・矢原徹一¹ (1九大・理・生態; 2琉球大・熱生研; 3京都大・博物館; 4東北大・農・生物共生) 東南アジアにおける植物の新種率 (予報)
- P76 *大西亘¹・田中徳久¹・勝山輝男¹ (1神奈川県立生命の星・地球博物館) 市民科学システムとしての地域植物相調査~神奈川県植物誌調査の事例から~
- P77 *須山知香¹・可児美紀²・田中俊弘³・高橋弘^{1,4} (1岐阜大・教育・理科教育(生物); 2岐阜県博; 3岐阜県植物研究会; 4岐阜県植物誌調査会) 地域植物誌に欠かせない地域植物標本庫の存続戦略
- P78 *藤川和美¹・茨木靖²・Monthorn Norsaeingsri³・Aung Zaw Moe⁴ (1高知県立牧野植物園; 2徳島県博; 3Maejo Univ.; 4FRI, Myanmar) ミャンマーナマタン国立公園の植物多様性研究の新知見 (2)
- P79* *Thant Shin¹・Fujikawa Kazumi²・Aung Zaw Moe³・Uchiyama Hiroshi¹ (1Nihon Univ., Coll. Bioresource Sci.; 2Makino Bot. Gard.; 3FRI, Forest Dept., Myanmar) Inventory of useful plants in Southern Shan State, Myanmar -Wild edible plants-
- P80* *遠藤優年¹・首藤光太郎¹・水澤玲子²・黒沢高秀³ (1福島大・院・理工; 2福島大・人間; 3福島大・理工) 福島県裏磐梯地域に点在する中小湖沼群の水生植物相と水質および水生外来動物との関係
- P81* *薄井創太¹・黒沢高秀¹ (1福島大・共生システム理工) 苧安の茅場が維持されている「高清水自然公園ひめさゆり群生地」の植物相と植生
- P82 *岩元明敏¹・Theodor C H Cole²・Hartmut H Hilger²・Peter F Stevens³ (1東京学芸大・自然・生命; 2Institute of Biolog, Freie Universität Berlin; 3Department of Biology, University of Missouri) APG IV 体系に基づく被子植物の系統の教育用ポスター
- P83* *曲渕詩織¹・黒沢高秀¹ (1福島大・共生システム理工) 東日本大震災後の復旧事業で福島県相馬市松川浦大洲の山砂盛土上に植林された海岸防災林の植物相と植生

3月11日(土) (*は発表者、▼は求職中)

8:30~受付 <理学研究科 6号館>

【座長 仲田崇志】

9:00~9:12 G-1 *大村嘉人¹・M.R.D. SEAWARD² (1科博・植物; 2ブラッドフォード大・考古科学) 地衣類アミジゴケは温暖化の指標になるか?

- 9:12~9:24 G-2 *保坂健太郎¹・南京沃¹ (1科博・植物) **きのこの絶滅種標本から DNA を採り野外から検出する試み**
- 9:24~9:36 G-3 *▼佐藤博俊¹・東樹宏和² (1龍谷大・理工; 2京都大・院・人環) **多数遺伝子座を用いた分子系統推定から明らかになるイグチ目菌の進化**
- 9:36~9:48 G-4 *鈴木雅大¹・寺田竜太²・川井浩史¹ (1神戸大・内海域セ; 2鹿児島大・水) **大隅諸島馬毛島沖で採集された深所性紅藻**
- 9:48~10:00 G-5 *野崎久義¹・Wuttipong Mahakham²・Sujeephon Athibai²・田草川真理³・三角修己³・河地正伸⁴ (1東京大・院・理・生物; 2コンケン大・理・生物; 3山口大・創成科学; 4国環研・生物) **タイ王国産ボルボックス類2種**
- 10:00~10:10 休憩
- 【座長 篠原渉】
- 10:10~10:22 H-1 *仲田崇志^{1,2}・高橋駿介^{2,3}・富田勝^{1,2} (1慶大・政策メディア・先端生命; 2慶大・先端生命研; 3鶴岡中央高校) **収縮胞を伴う汽水産単細胞性オオヒゲマワリ類(緑藻綱)の未記載種**
- 10:22~10:34 H-2 *片桐知之¹・佐藤匠¹ (1広島大・院・理) **八ヶ岳産キレハコマチゴケの遺伝学的実体**
- 10:34~10:46 H-3 *秋山弘之^{1,2} (1兵庫県立大・自然・環境科学研究所; 2兵庫県博) **日本産オオタマコモチイトゴケ(蘚類)は形態的に類似した4種から成り立つ**
- 10:46~10:58 H-4 *▼伊藤優¹・槐ちがや²・李捷¹・田中法生³ (1中国科学院・シーサンバナナ熱帯植物園; 2筑波大・生物資源; 3科博・植物園) **絶滅危惧植物ムサシモ(トチカガミ科)の固有性と保全学的優先度**
- 10:58~11:10 H-5 *堤千絵¹・遊川知久¹・奥山雄大¹・永野惇²・平山裕美子¹・加藤雅啓¹ (1科博・植物; 2龍谷大・農) **スズムシソウ複合体(ラン科)のRAD-Seq法による系統と分類再検討**
- 11:10~11:20 休憩
- 【座長 河原孝行】
- 11:20~11:32 I-1 *末次健司 (神戸大・院・理・生物) **葉がないランは本当に光合成をやめてしまっているのか?**
- 11:32~11:44 I-2 *織田二郎¹・布施静香²・山下純³・田村実² (1奈良県香芝市; 2京都大・院・理・植物; 3岡山大・植物研) **日本産スゲ属ハリスゲ節(カヤツリグサ科)の分子系統解析と分類学的再検討**
- 11:44~11:56 I-3 *米倉浩司¹・李尚龍²・牧雅之¹ (1東北大・植物園; 2Bonn Univ.) **シラガブドウ(ブドウ科)はチョウセンヤマブドウとは別種である**
- 11:56~12:08 I-4 *服部千恵¹・瀬戸口浩彰¹ (1京都大・院・人環) **マルチセクターによる希少植物の保全活動の実例紹介**
- 12:08~12:20 I-5 *井鷲裕司¹・京極大助²・田畑諒一²・横田昌嗣³・阿部篤志⁴ (1京都大・院・農; 2京都大・院・理; 3琉球大・理; 4沖縄美ら島財団) **網羅的遺伝解析に基づく種の保存法対象種の保全 一琉球諸島の事例一**
- 12:20~12:55 昼休み
- 12:55~13:55 総会
- 13:55~14:05 休憩
- 14:05~14:20 学会賞授与式
- 【座長 西田佐知子】
- 14:20~14:32 J-1 *福原達人¹・上原博子¹ (1福岡教育大) **タコノアシ果実からの種子放出様式~風靡散布~**
- 14:32~14:44 J-2 *厚井聡¹・加藤雅啓² (1大阪市大・理・植物園; 2科博・植物) **ラオス産カワゴケソウ科の根の多様化に関する研究**
- 14:44~14:56 J-3 *高橋和規¹・Garret D. Ruiz² (1森林総研・関西; 2UPLB-JIRCAS) **トウダイグサ科オオバギの発芽特性-ルソン島中部と北部個体群の比較-**
- 14:56~15:08 J-4 *高山浩司¹・山本崇²・加藤英寿³・陶山佳久⁴・梶田忠⁵ (1ふじのくに地球環境史ミュージアム; 2鹿児島大・連合農; 3首都大・牧野; 4東北大・農; 5琉球大・熱生研) **海洋島における内陸性オオハマボウ集団の遺伝構造**
- 15:08~15:20 J-5 *韓慶香¹・東広之¹・阪口翔太¹・三井裕樹²・瀬戸口浩彰¹ (1京都大・院・人環; 2東京農大・農) **Lineage isolation maintained by natural selection despite ongoing gene flow in Japanese wild radish**
- 15:20~15:30 休憩

【座長 山田敏弘】

- 15:30～15:42 K-1 若杉有紀¹・東浩司²・内貴章世³・*西田佐知子⁴ (1名古屋大・院・環境; 2京都大・院・理・植物; 3琉球大・熱生研; 4名古屋大・博物館) **ハクサンフウロとお別れか?—エゾフウロ種内分類群の形態・分子系統学的解析—**
- 15:42～15:54 K-2 *渡辺洋一¹・永野惇²・上原浩一³・阿部晴恵⁴ (1千葉大・院・園芸; 2龍谷大・農; 3千葉大・国際教養; 4新潟大・農) **広義コメツツジ類の系統地理解析から明らかになった高山への適応進化史**
- 15:54～16:06 K-3 *池田啓¹・Valentin YAKUBOV²・Vyacheslav BARKALOV²・瀬戸口浩彰³ (1岡山大・植物研; 2ロシア科学アカデミー; 3京都大・院・人環) **高山植物アオノツガザクラ (*Phyllodoce aleutica*) の系統地理: 日本列島に起源した可能性のある分布形成の歴史**
- 16:06～16:18 K-4 *中森秀典¹・徳岡徹¹ (1静岡大・院・理・生物) **天城山におけるヒメシヤラ・ヒコサンヒメシヤラの種間関係**
- 16:18～16:30 K-5 *菅原敬¹・星野佑介¹・渡邊謙太²・藏屋英介²・戸谷美南³・田中鮎美³・高相徳志郎⁴ (1首都大・牧野; 2沖縄高専; 3首都大・生物; 4琉球大・熱生研) **特異な二型花柱性を示す, 夜咲きハテルマガリの送粉**
- 16:30～16:40 休憩

【座長 村上哲明】

- 16:40～16:52 L-1 *阪口翔太¹・堀江健二²・石川直子³・永野惇⁴・本庄三恵⁵・工藤洋⁵・福島慶太郎⁶・成田あゆ⁷・山崎理正⁷・井鷲裕司⁷・伊藤元己³ (1京都大・院・人環; 2旭川市・北邦野草園; 3東京大・院・総合文化; 4龍谷大・農; 5京都大・生態研セ; 6首都大・都市環境; 7京都大・院・農) **北海道蛇紋岩地帯におけるアキノキリンソウの生態的種分化**
- 16:52～17:04 L-2 *木村拓真¹・阪口翔太²・伊藤元己³・本庄三恵⁴・永野惇^{4,5,6}・工藤洋⁴・牧雅之⁷ (1東北大・院・生命; 2京都大・院・人環; 3東京大・院・総合文化; 4京都大・生態研セ; 5龍谷大・農; 6JST さきがけ; 7東北大・植物園) **異なる標高に生育するアキノキリンソウ (広義) は遺伝的に分化しているのか?—広域的・局所的スケールによる検証—**
- 17:04～17:16 L-3 *石井省伍¹・鈴木武²・綿野泰行¹ (1千葉大・院・理; 2兵庫県博) **日本における雑種性タンポポの戻し交雑に対する遺伝的検証**
- 17:16～17:28 L-4 *八田洋章^{1,2} (1筑波実験植物園; 2樹形研究会) **樹木観察の醍醐味—変異する諸器官—**
- 17:28～17:40 L-5 *堀井雄治郎 (秋田) **秋田県米代川 マイヅルテンナンショウ物語**
- 17:40～ 懇親会場へ各自移動
- 19:00～21:00 懇親会 <メルパルク京都>

3月12日(日) 学会賞受賞記念講演と公開シンポジウム <京都府立京都学・歴彩館>

◆学会賞受賞記念講演 9:30～11:50 (9:00～受付) 【座長 田村実】

- 09:30～09:35 開会挨拶 伊藤元己 (日本植物分類学会 会長)
- 09:35～10:05 学会賞 岡田博 (兵庫県立大/大阪市立大) 「被子植物の種レベルに現れる多様性の解析の試み」
- 10:05～10:35 学会賞 小林禧樹 (兵庫県植物誌研究会) 「テンナンショウとともに 30年」
- 10:45～11:05 奨励賞 志賀隆 (新潟大・人文社会教育科学) 「植物標本の収集・保存・利用のこれから」
- 11:05～11:25 奨励賞 矢野興一 (岡山理科大・生物地球) 「カヤツリグサ科植物の系統分類学的研究」
- 11:25～11:45 奨励賞 伊藤優 (中国科学院 シーサンパンナ熱帯植物園) 「世界の水草よもやま話」
- 11:45～11:50 閉会挨拶 田村実 (日本植物分類学会第16回大会 会長)

◆公開シンポジウム「春が来た! 野山の草のサイエンス」14:00～16:00 【司会 瀬戸口浩彰】

- 14:00～14:05 趣旨説明 瀬戸口浩彰 (日本植物分類学会第16回大会 公開講演会担当)
- 14:05～14:35 「セイヨウはなぜ強い? タンポポから探る繁殖干渉」 西田佐知子 (名古屋大・博物館)
- 14:40～15:10 「雪割草の花は、なぜ多彩なのか」 亀岡慎一郎 (京都大・院・人環)
- 15:15～15:45 「春の植物～桜と桜草」 長澤淳一 (京都府立植物園)
- 15:45～16:00 意見交換

3月13日(月) 京都大学植物標本庫 (KYO) 見学ツアー (事前申込者オプション)